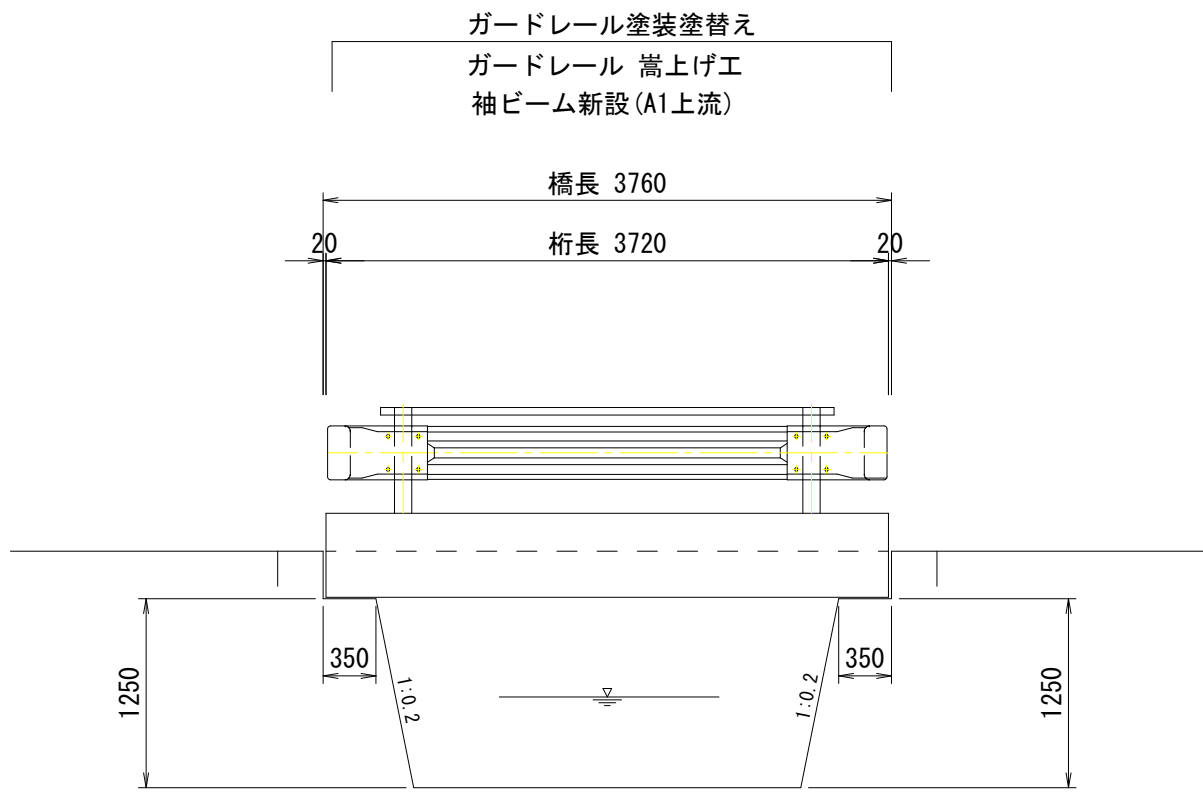


坪井橋 修繕工一般図

側面図

S=1:50

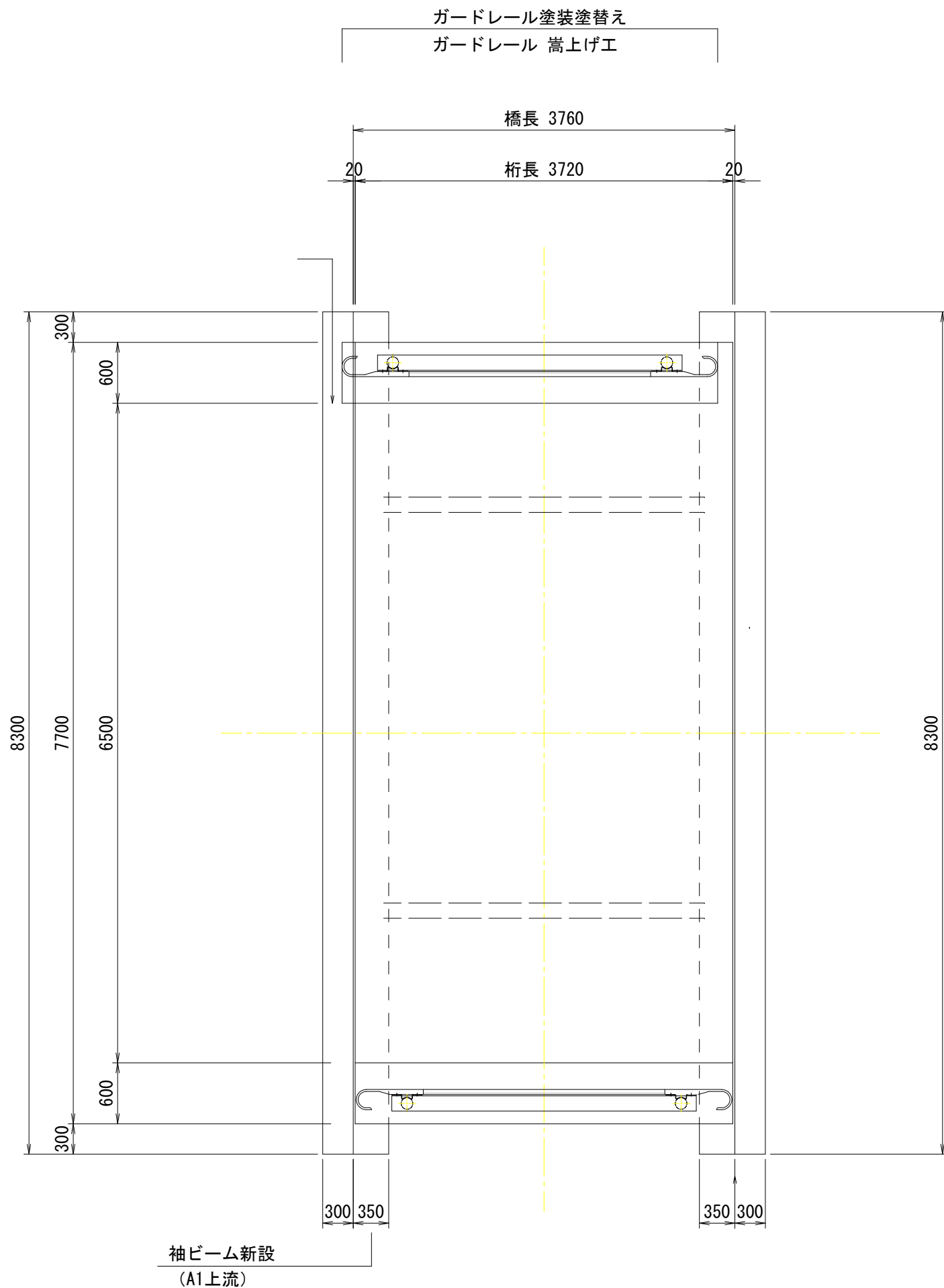


A1

A2

平面図

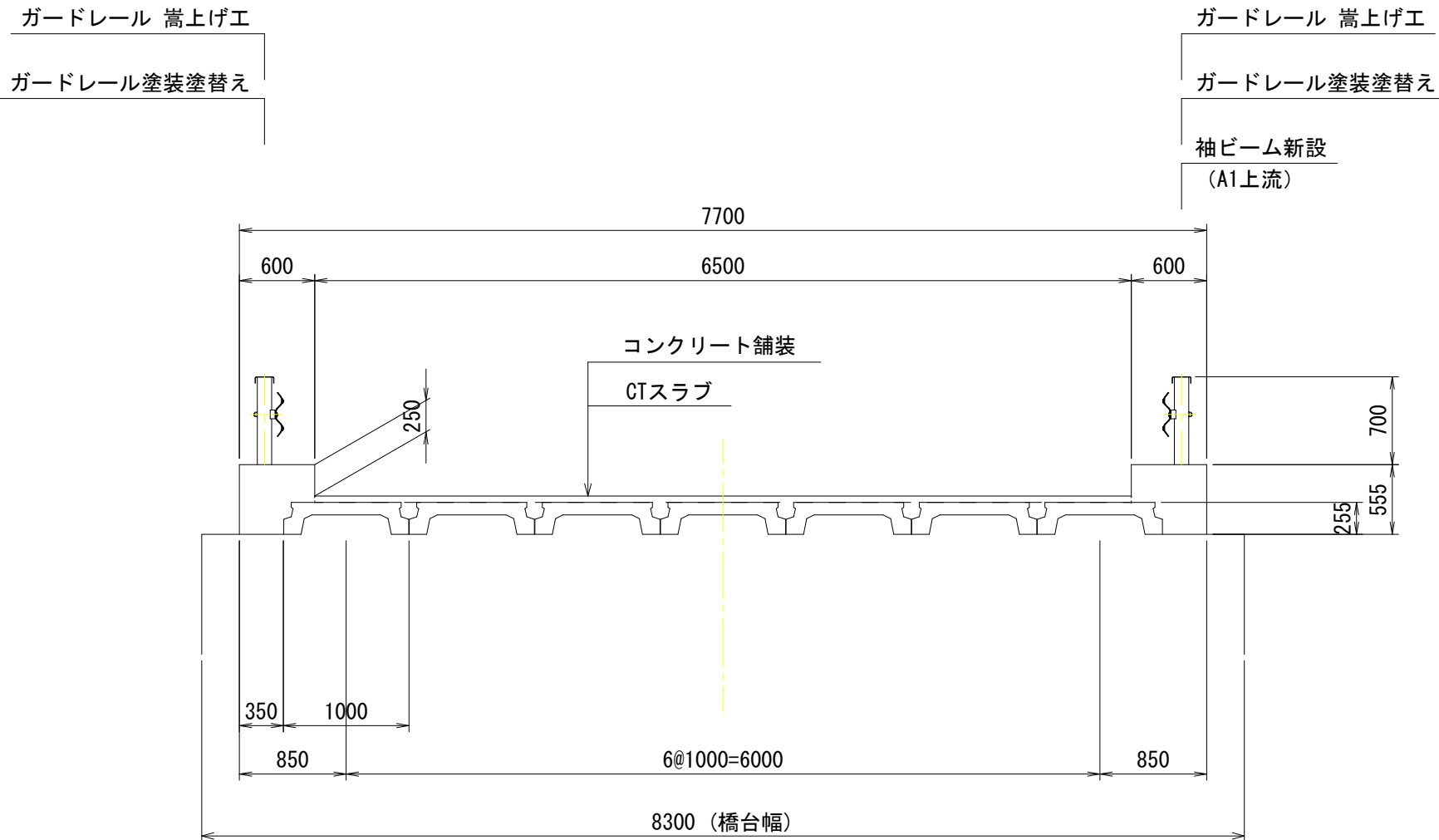
S=1:50



坪井川

断面図

S=1:50

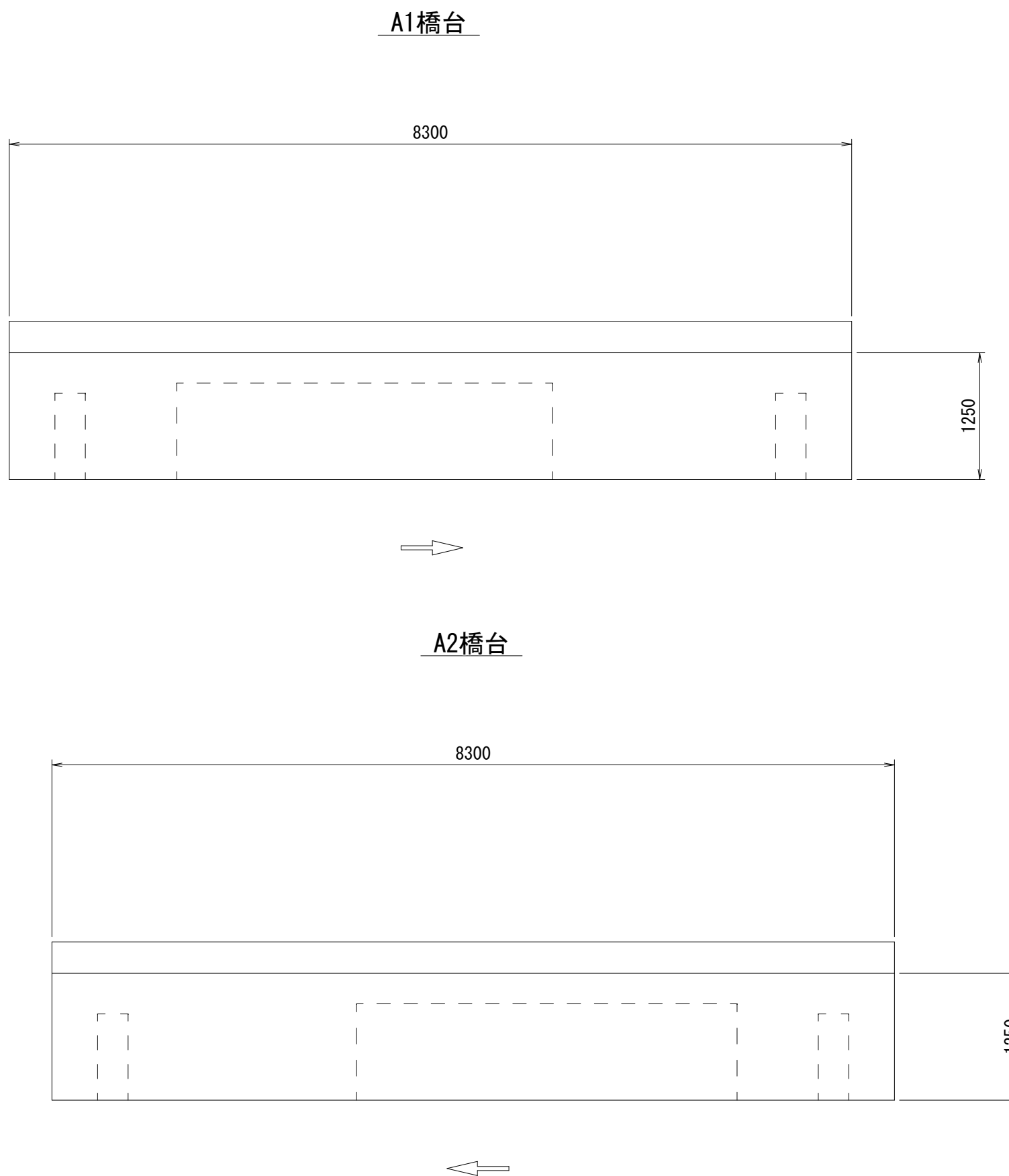


支点部

中央部

正面図

S=1:50



- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をとまう施工は行わないこと。
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

設計条件

橋	橋 格	—
	上部工形式	単純RC床版 (CT) 桁
	橋 長	3.760m
	桁 長	3.720m
	支 間 長	—
	全 幅 員	7.700m
H	有効幅員	6.500m
	斜 角	90° 00' 00"
	床 版	鉄筋コンクリート床版 (CTスラブ)
	舗 装	コンクリート舗装
ト	支 承	エラストイト
	橋 台	重 力 式
	橋 脚	—
H	基 礎	直 接 基 礎

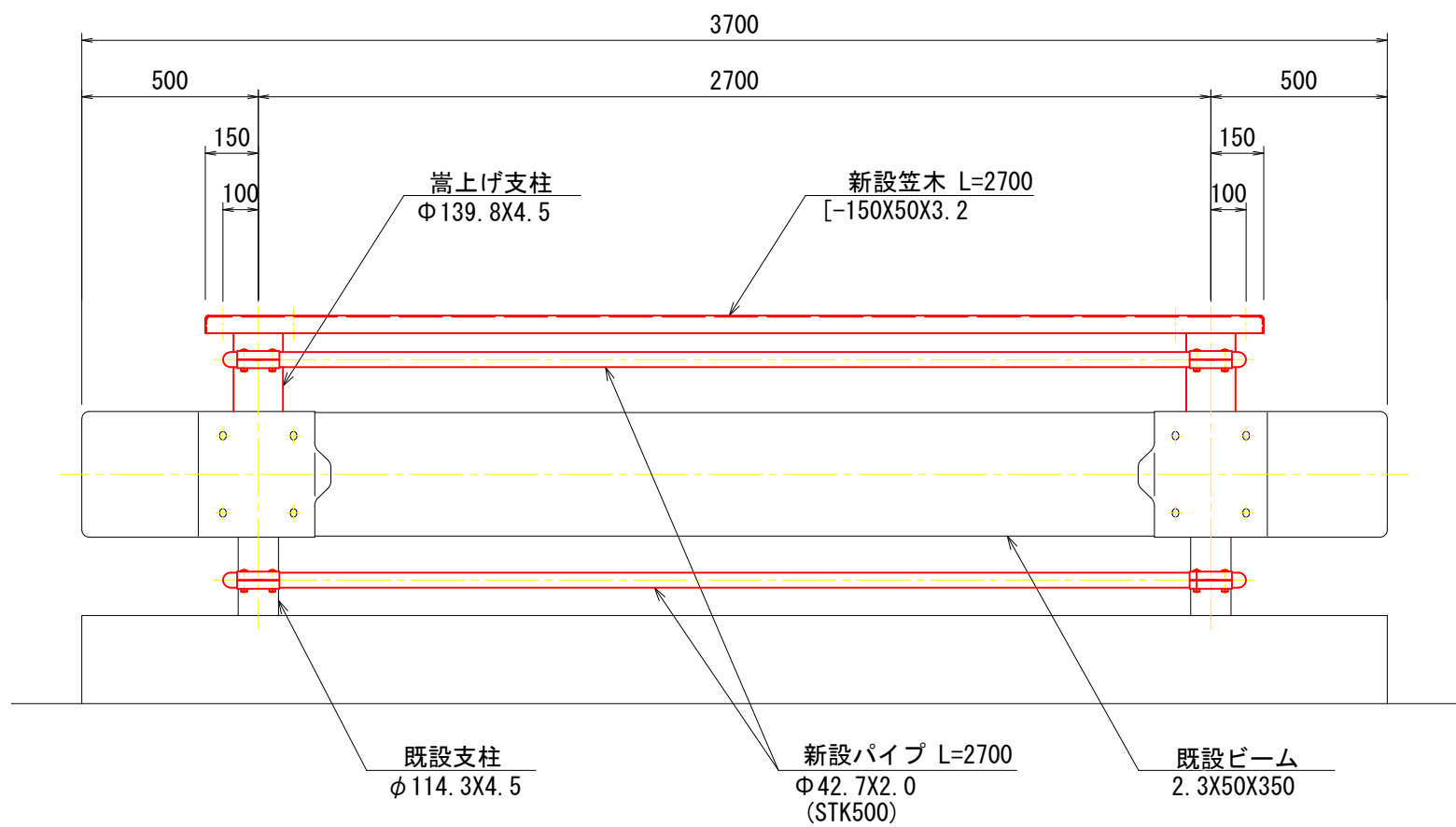
【坪井橋 (市道坂崎中央本線, 志摩市磯部町, 坂崎地内)】

工 事 名		令和5年度 第2A18001号 道路メンテナンス事業 坪井橋他1橋 橋梁修繕工事	
工事場所		志摩市 磯部町 坂崎 地内	
名 称	修 繕 工 一 般 図		
縮 尺	図 示	設計年月日	
工 種		設 計 者	
志 摩 市		図 面 番 号	1/4

修繕工詳細図

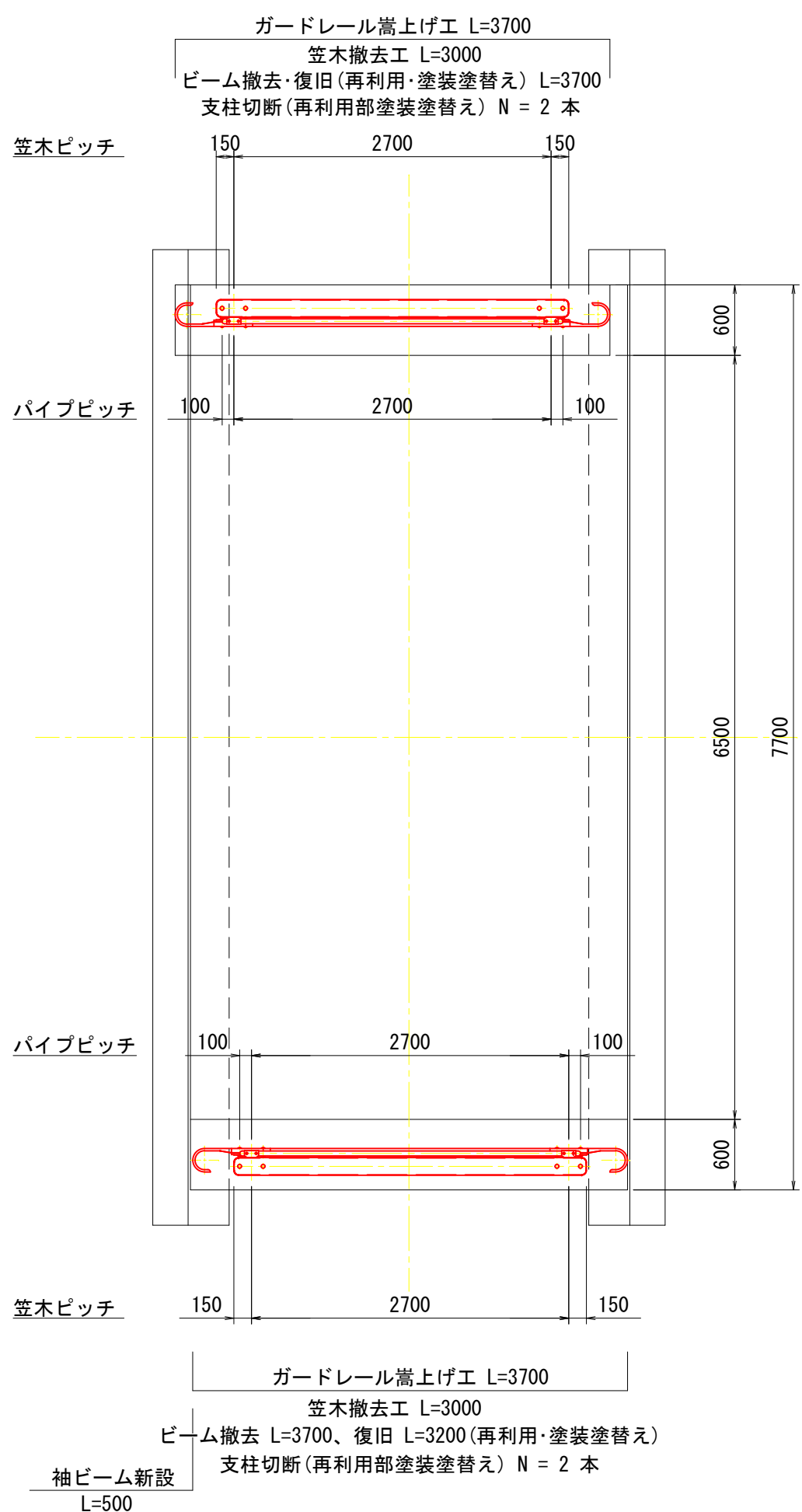
側面図

S=1:50



平面図

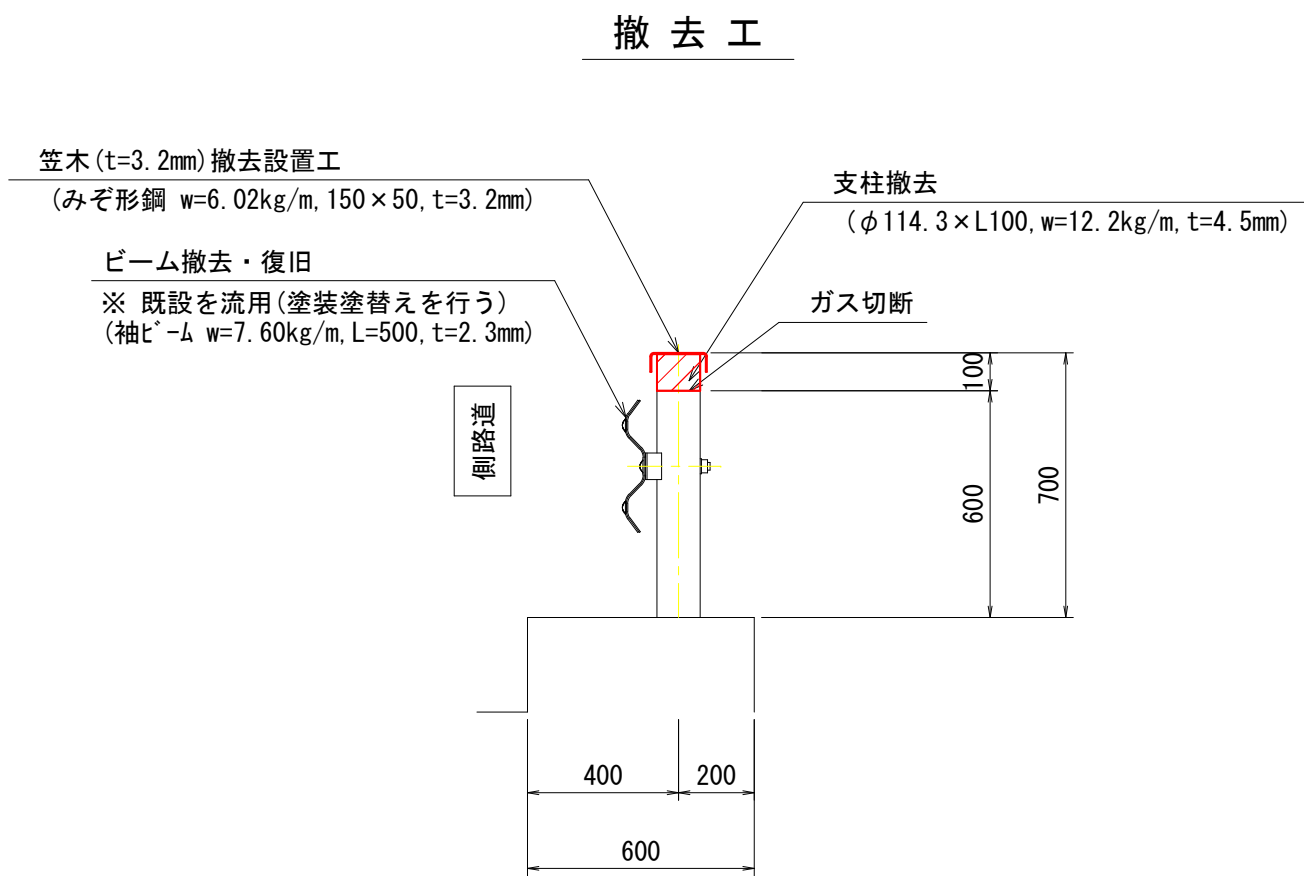
S=1:50



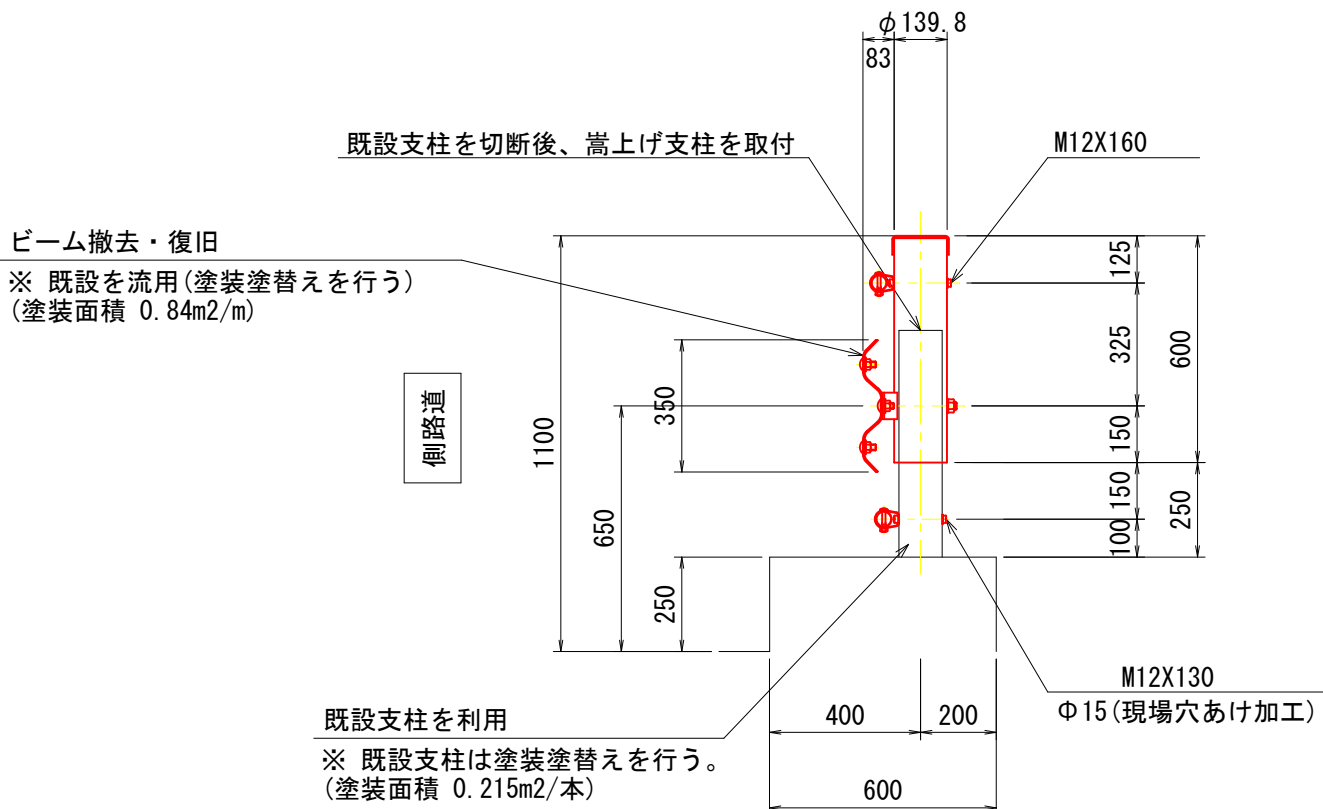
三井物産

断面図

S=1:20

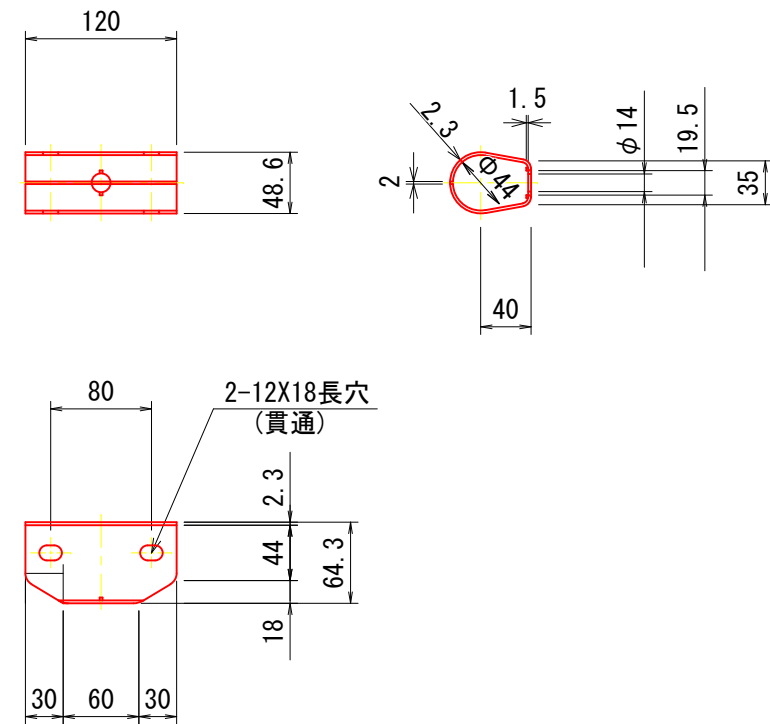


嵩上げ工



フロントビーム取付用ブラケット

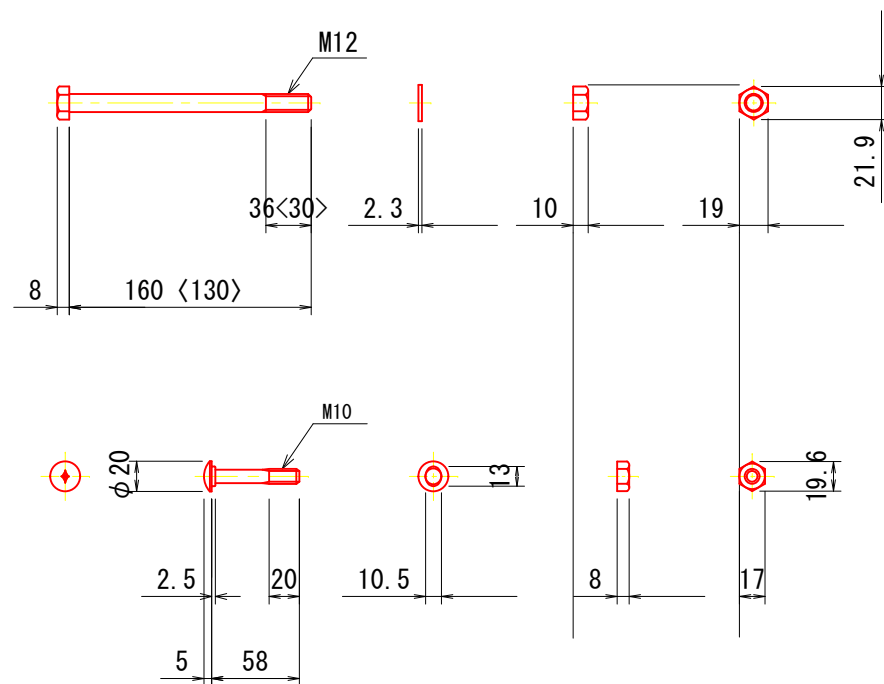
S=1:6



フロントビーム取付用B.N.W(4.6)

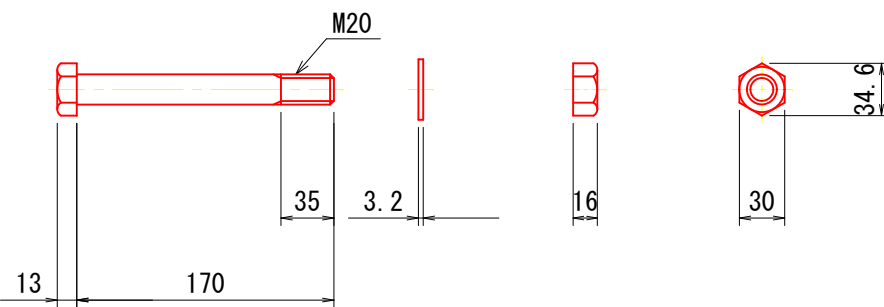
S=1:5

※>寸法は下段パイプ用



ブラケット取付用B.N.W(4.6)

S=1:5



- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をとまう施工は行わないこと。
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

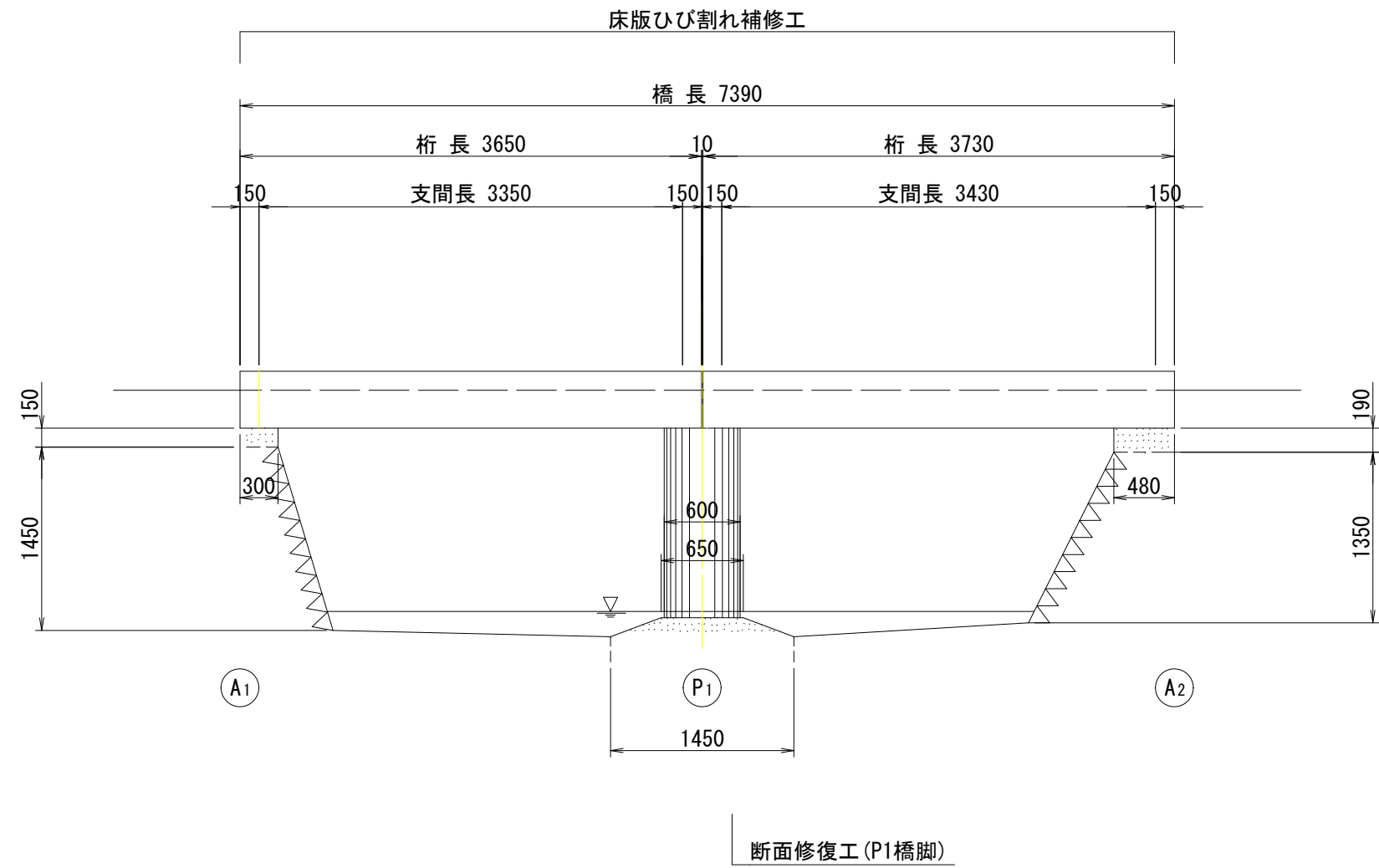
【坪井橋(市道坂崎中央本線, 志摩市磯部町, 坂崎地内)】

工事名		令和5年度 第2A18001号 道路メンテナンス事業	
工事場所		坪井橋他1橋 橋梁修繕工事	
名称		志摩市 磯部町 坂崎 地内	
縮尺		修繕工詳細図	
図示		設計年月日	
工種		設計者	
志摩市		図面番号	
		2/4	

二号藤谷橋 修繕工一般図

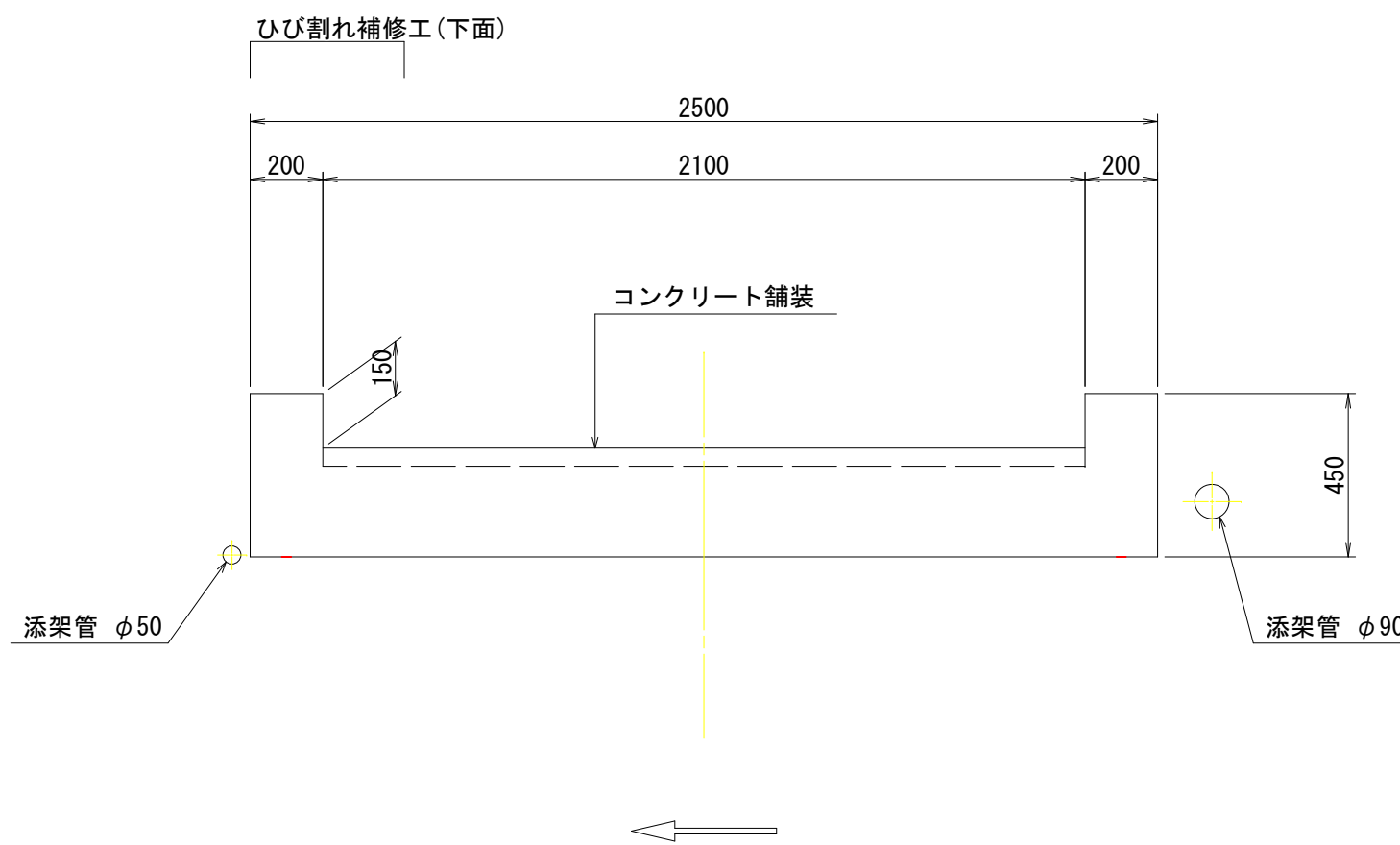
側面図

S=1:50



断面図

S=1:20

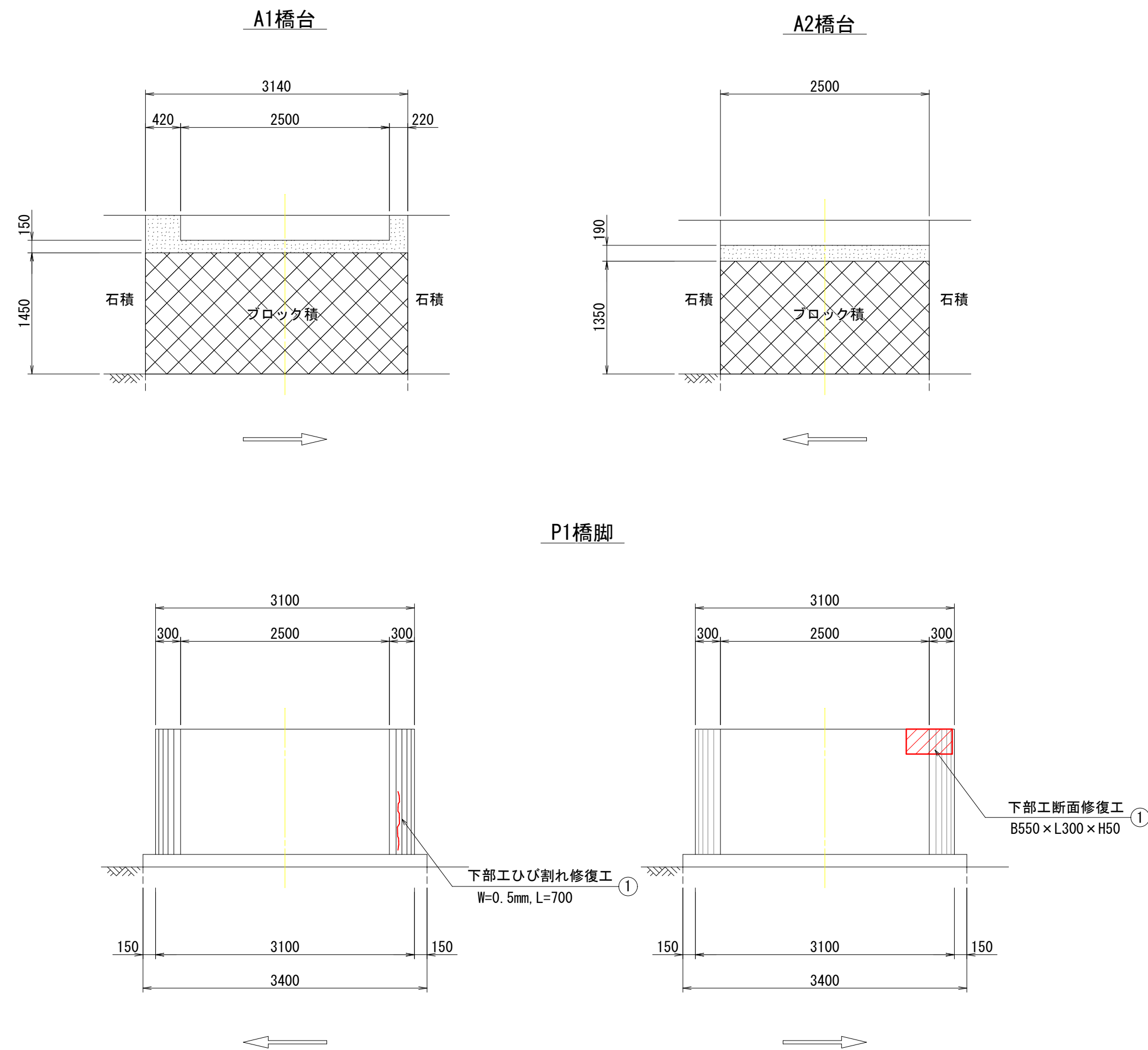
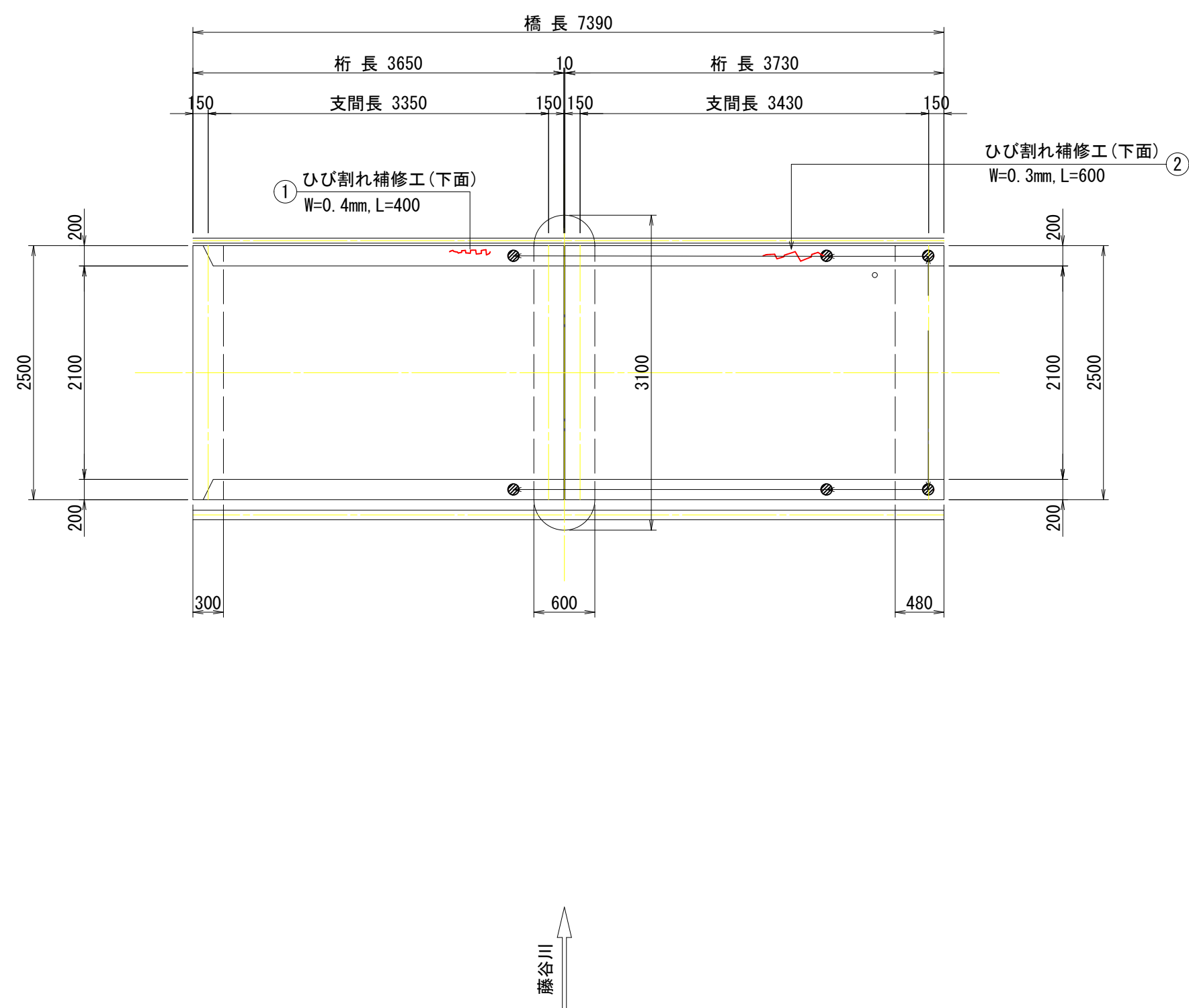


正面図

S=1:50

平面図

S=1:50



設計条件

橋	橋格	-
	上部工形式	2径間単純RC床版桁
	橋長	7.390m
	桁長	3.650m+3.730m
幅	支間長	3.350m+3.430m
	全幅員	2.500m
	有効幅員	2.100m
H	斜角	90° 00'
	床版	鉄筋コンクリート床版
	舗装	コンクリート舗装
	支承	-
橋台	枕式	
橋脚	壁式	
基礎	直接基礎	

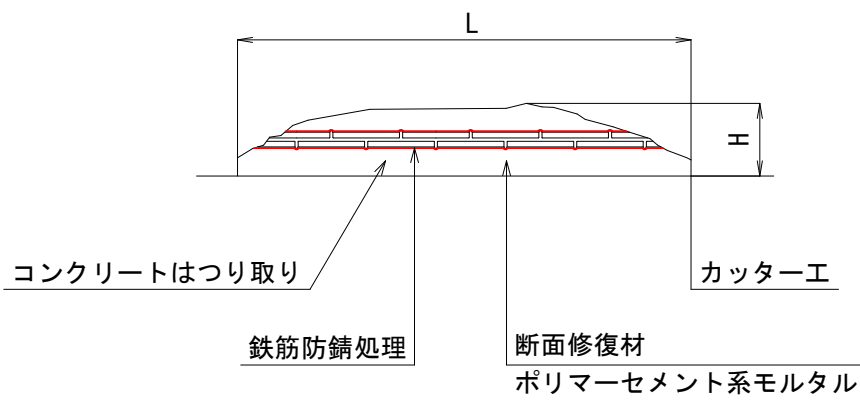
【二号藤谷橋 (市道小的矢藤谷線, 志摩市磯部町, 的矢地内)】

工事名		令和5年度 第2A1種001号 道路メンテナンス事業	
工事場所		坪井橋地1線 親梁修繕工事	
名		志摩市 磯部町 的矢 地内	
称	修繕工一般図		
縮尺	図示	設計年月日	
工種		設計者	
志摩市		図面番	3/4

注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

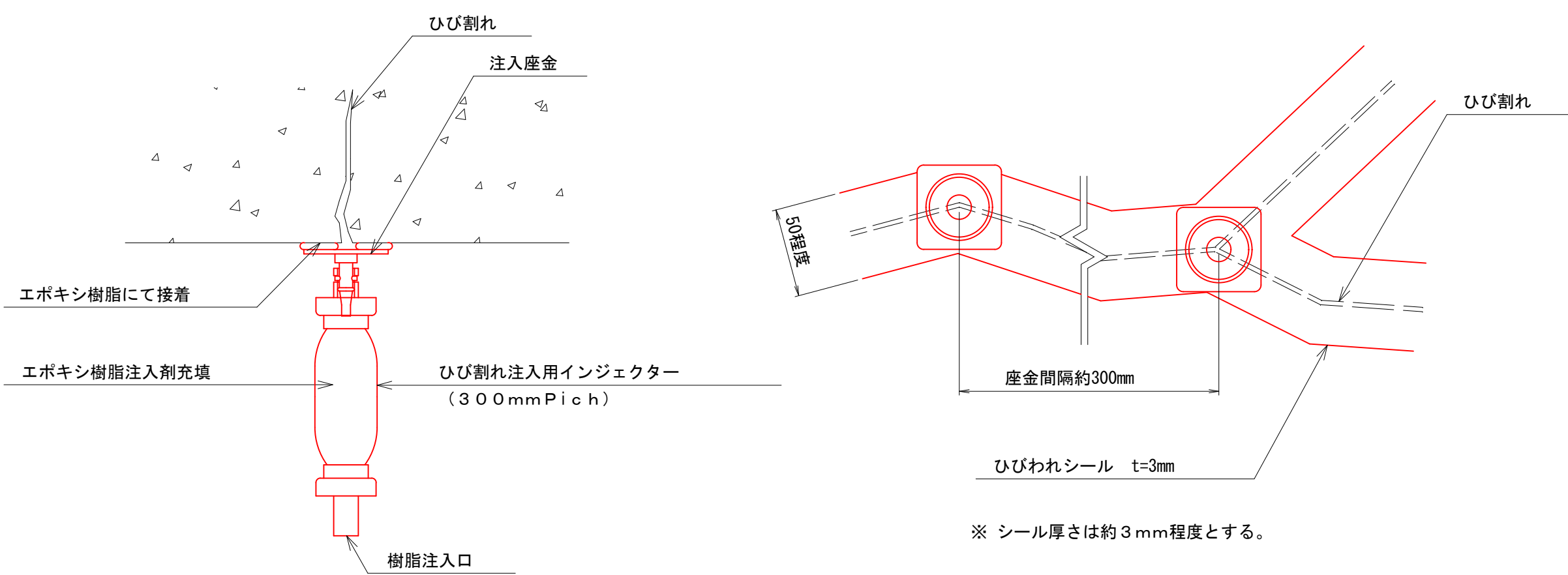
修繕工詳細図

断面修復工詳細図



- ※ 断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。
- ※ 断面損傷部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
- ※ 鉄筋防錆処理について
カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。
防錆材は鉄筋に均一に塗布する。

ひび割れ補修詳細図



- ※ ひび割れ部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。

注記 1)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
2)：各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

【二号藤谷橋(市道小の矢藤谷線, 志摩市磯部町, 的矢地内)】

工 事 名		令和5年度 第2A180001号 道路メンテナンス事業 埋井橋他1橋 橋梁修繕工事	
工事場所		志摩市 磯部町 的矢 地内	
名 称		修繕工詳細図	
縮 尺	図 示	設計年月日	
工 種		設 計 者	
志 摩 市		図 面 番 号	4/4